

第4号報告 公益目的支出計画実施報告書等（令和元年5月30日理事会承認済）

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A019277
法人名	一般社団法人徳島県法人会連合会

フリガナ	イッパンシャダンホウジントクシマケンホウジンカイレンゴウカイ			
法人の名称	一般社団法人徳島県法人会連合会			
住所及び連絡先 主たる事務所の	住所	〒770-0841 徳島県徳島市八百屋町三丁目26番地		
	代表電話番号	088-625-5534（内線 ）FAX番号088-623-9497		
	代表メールアドレス	e-mail@tokushimakenhoren.com		
	ホームページアドレス	http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/tokushimaken		
代表者の氏名	西宮 映二			
事業年度	04月01日～03月31日			
担当者	氏名（又は名称）	山本 輝彦	役職（又は担当者名）	専務理事
	電話番号	088-625-5534	FAX番号	088-623-9497
	電子メールアドレス	e-mail@tokushimakenhoren.com		
事業の概要	全国組織の公益財団法人全国法人会総連合及び県下6法人会と連携し、税知識の普及、納税意識の高揚に繋がる活動や税制・税務に関する提言を行うと共に、地域企業と地域社会の健全な発展を目的に事業を行っています。			

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

30年度（2018/4/1から2019/3/31まで）の概要

1. 公益目的財産額	25,556,188
2. 当該事業年度の公益目的収支差額（（1）+（2）-（3））	6,813,772
（1）前事業年度末日の公益目的収支差額	5,687,552
（2）当該事業年度の公益目的支出の額	3,626,220
（3）当該事業年度の実施事業収入の額	2,500,000
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	18,742,416
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	計画作成時点の見込みに比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回るとともに公益目的支出の額も見込み額を下回り、当該事業年度末日の公益目的収支差額が計画における見込み額を下回ったが、計画額との差額は6,158円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の	（1）計画上の完了見込み	令和18年3月31日
完了予定事業年度の末日	（2）（1）より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	25,556,188 円				
公益目的収支差額	5,683,275 円	5,687,552 円	6,819,930 円	6,813,772 円	7,956,585 円
公益目的支出の額	3,826,855 円	3,629,670 円	3,826,855 円	3,626,220 円	3,826,855 円
実施事業収入の額	2,690,200 円	2,500,000 円	2,690,200 円	2,500,000 円	2,690,200 円
公益目的財産残額	19,872,913 円	19,868,636 円	18,736,258 円	18,742,416 円	17,599,603 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載します。

【実施事業（継続事業）の状況等1】

事業番号	事業の内容
継1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
<p>(1) 法人会の事業活動の基本である税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言はもとより、地域の企業や社会への貢献を目的とする活動及びその支援に注力し、また公益財団法人全国法人会総連合（全法連）よりの各法人会事務委託等の助成事業も行っている。こうした事業をはじめとして、県下6法人会の円滑な運営と発展に努めている。それらのうち主な事業は次のとおりである。</p> <p>1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援、2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）、3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等、4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等、5. 税を考える週間等の法人会広報活動、6. 文化事業団体や義援金の寄附活動、7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動、8. 地域団体・諸活動との連携、9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進、10. 全法連の助成金運営事務委託事業（事務担当者給与、傘下単位の助成金及び会計研修会の実施経費等）</p> <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,826,855 円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	2,690,200 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について
<p>(1)</p> <p>1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援</p> <p>全国法人会総連合と連携しての情宣、参加賞等の購入手配（蛍光ペン1, 800本、図書カード60枚）、県連会長賞表彰（図書カード）など。</p> <p>「税に関する作文」徳島県下応募校111校、応募数1,622件</p> <p>「絵はがきコンクール」徳島県下応募校64校、応募数1,147件</p> <p>2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）</p> <p>徳島県租税教育推進協議会と連携し、徳島県下小学校の出前授業開催を支援。</p> <p>「暮らしを支える税」のメッセージ入りメモ帳を作成。県下の小学6年生を対象に約7,200冊を配布。</p>

場 所：阿波観光ホテル

参加者：65名

単位会開催講演会の共催 実施なし

単位会開催講演会の後援

・平成30年5月24日（木）13：30～15：30

（公社）徳島法人会主催 研修

演 目：人間関係を円滑にする！相手の能力を引き出す！傾聴研修

講 師：アビリティセンター（株） 研修インストラクター 小濱 裕子（こはま やすこ）氏

場 所：阿波観光ホテル

・平成30年6月11日（月）15：00～16：30

（公社）徳島法人会 優良申告法人部会主催 講演会

演 目：現代の南極観測隊は何を食べ、どのように生活しているの？ ～閉鎖空間での人付き合い術 商売への活かし方～

講 師：元南極地域観測隊 越冬調理隊員 篠原 洋一（しのはら よういち）氏

場 所：阿波観光ホテル

・平成30年7月25日（水）13：30～15：00

（公社）徳島法人会主催 夏季講演会

演 目：日本経済と中小企業の展望

講 師：経済ジャーナリスト 須田 慎一郎（すだ しんいちろう）氏

場 所：ホテルグランドパレス徳島

・平成30年8月29日（水）、30日（木）10：00～12：30

（公社）徳島法人会主催

演 目：午前の部 ワード基礎講座

講 師：（株）ブレイン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場 所：ホテルグランドパレス徳島

・平成30年8月29日（水）、30日（木）13：30～16：30

（公社）徳島法人会主催

演 目：午後の部 エクセル基礎講座

講 師：（株）ブレイン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場 所：ホテルグランドパレス徳島

・平成30年9月3日（月）9：30～16：00

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演 目：1日でわかる経理入門セミナー ～基礎から学ぶ！！経理業務の仕組み・流れ・知識・心構え～

講 師：（有）マスエージェンツ 代表取締役 林 忠史（はやし ただし）氏

場 所：ホテルグランドパレス徳島

・平成31年1月23日（水）15：30～17：00

（公社）徳島法人会 優良申告法人部会主催

演 目：日本経済の今後と地域経済の課題

講 師：エコノミスト、明治大学政治経済学部 准教授 飯田 泰之（いいた やすゆき）氏

場 所：阿波観光ホテル

・平成31年2月6日（水）13：30～15：00

(公社) 徳島法人会主催 新春講演会

演 目:『地方創生とこれからの中小企業を考える』

講 師: 早稲田大学公共経営大学院 教授 片山 善博 (かたやま よしひろ) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

・平成31年3月25日(月) 16:00~17:30

(公社) 徳島法人会主催 健康セミナー

演 目: もしもの時にも困らない! 知っておきたい介護の基礎知識

講 師: 日本社会事業大学 非常勤講師 沼田 裕樹 (ぬまた ひろき) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

8. 地域団体・諸活動との連携

後援

・平成30年7月6日(金)、7日(土)、8日(日) 10:00~18:00

アフラック生命保険(株) 主催 「がんを知る教室」

場 所: イオンモール徳島1F UZU コート

参加 なし

9. 全法連いちごプロジェクト(家庭使用電力の15%削減運動)の情宣と推進

・平成30年 6月「夏のいちごプロジェクト」実施依頼

・平成30年11月「冬のいちごプロジェクト」実施依頼

10. 全法連の助成金運営事務委託事業

・平成30年 4月「平成29年度法人会活動支援事業 実績報告書」報告書精査、取りまとめ

・平成30年12月「平成31年度法人会活動支援事業 申請書」報告書精査、取りまとめ

(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。

(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。

(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	3,626,220 円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	2,500,000 円
(3) ((1) - (2)) の額	1,126,220 円
(4) 当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,626,220 円
(5) 当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,500,000 円

(1) 及び (2) に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由

計画作成時点の見込みと比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回るとともに公益目的支出の額も見込み額を下回り、当該事業年度末日の公益目的収支差額が計画における見込み額を下回ったが、計画額との差額は6,158円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。

【実施事業（継続事業）の状況等2】

番号	資産の 名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得 した場合の 取得価額	前事業年度 末日の 帳簿価額	該当事業年度 末日の 帳簿価額	使用の状況
b1	電話加入権			16,744 円	16,744 円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。
b1	敷金			89,700 円	89,700 円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。

【実施事業（継続事業）の状況等3】

事業番号	事業の内容
継1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

【実施事業収入の額の算定について】

損益計算書の科目	(1) 損益計算書の 収益の額	(2) 実施事業収入 の額	(2) の額の算定に当たっての考え方
事業収益 (助成金運営事業収益)	2,000,000 円	2,000,000 円	継1についての助成金運営事業収益は、使途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。
受取補助金等 (受取全法連補助金)	500,000 円	500,000 円	継1についての受取全法連補助金は、使途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。
計	2,500,000 円	2,500,000 円	

【公益目的支出の額の算定について】

損益計算書の科目	(1) 損益計算書の 費用の額	(2) 公益目的支出 の額	(2) の額の算定に当たっての考え方
その他	3,626,220 円	3,626,220 円	異なる費用科目はないため、(1)(2)は同額である。
計	3,626,220 円	3,626,220 円	

【別表A 公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

【別表B 引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	退職給付引当金				
	2,145,000 円	211,250 円	0 円	0 円	2,356,250 円
	役員退職慰労引当金				
	397,220 円	216,670 円	0 円	0 円	613,890 円

(2) (1) 以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的		期末残高
	期首残高	当期増加額	当期減少額		
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの

番号	財産の名称		目的		期末の価額
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円